



まき ほんよう

槇の本葉

上牧第三小学校 学校だより

2023(令和5)年
10月16日(月)発行
10月号(No.17)
発行責任者 大河内 渡



天高く馬肥ゆる秋

昼はまだまだ暑い日が続きますが、朝夕はとても涼しく、過ごしやすくなりました。また、虫の音が聞こえたり、彼岸花が咲いていたり、落葉樹が赤く色づいたり、どんぐりの実がなっていたりと、すっかり秋になりました。

先日は、オータムフェスタの授業参観にお越しいただき、ありがとうございました。日頃の子どもたちの授業での様子を見ていただけたらと思います。今月末には、運動会もあり、毎日頑張っている練習の成果を見ていただけるものと思っています。

寒暖の差が大きいと体調を崩しやすいですし、運動会練習での疲労もあるかと思えます。学校でも気を付けておりますが、子どもたちの体調管理をご家庭でもよろしくお願いいたします。



芸術の秋

オータムフェスタ

授業参観後、今年は王寺町のダンスチーム「MPC アートプレイス」に、HIP HOP ダンスを披露していただき、みんなで鑑賞しました。

圧巻のパフォーマンスに思わず体が動いたり、ダンサーは自分たちと同じ小学生なのでより身近に感じられたりと、曲とダンスで盛り上がった文化鑑賞会となりました。

最後には、ダンサーと全校児童が一緒になって楽しむ時間もあり、会場が一体となっていました。



運動の秋

運動会練習風景



10月に入り、運動会に向けての練習が本格的に始まりました。それに合わせて、今年から運動会までの期間は、体操服での登下校も可能としました。

午前中開催ということで、種目は、表現と、リレーもしくは徒競走と、わんぱく競技となります。日頃の成果を発揮できるよう、精一杯頑張ってくださいと思います。



学びの秋

演習・練習・稽古のちがい

運動会の時期、「予行演習?」それとも「予行練習?」と迷ったことはありませんか。同じような意味を持つ言葉で「稽古」もありますが、「予行稽古」とは使いません。「演習」と「練習」と「稽古」は、どう違うのでしょうか。

調べてみると、「演習」とは、「実際の状況と同じ環境で行い技術などを身につけること。また、他の人に実際の状況と同じ環境で行い技術などを身につけさせること」とあります。

「練習」は、「状況に関係なく、技術などを繰り返して身につけること」とあります。

どちらも意味はよく似ていますが、「演習」には軍事的意味もあるため、あまり使用されないのかもしれませんが。

「稽古」は、「『古(いにしえ)を稽(かんが)える』という意味で、既に確立されている正しいやり方を学ぶこと」とあります。

意味を知って、正しく使い分けたいものです。



食欲の秋

毎日の給食



学校給食は、育ち盛りの子どもたちに合わせて、栄養バランスが考えられています。そして、食材の地産地消にも取り組み、さらには、季節も感じられるような旬のものを使用するなど、とても工夫されたメニューです。

今月は、秋にちなんで「栗ごはん」の日があったり、上牧町のさつまいもを使用した「大学いも」の日があったりします。

「いただきます」「ごちそうさま」の気持ちを忘れず、おいしい給食を食べることができていることに感謝したいと思います。



栗ごはん、宇陀の黒大豆枝豆、他



さつまいものサラダ(上牧町産さつまいも) かしわのすき焼き(郷土料理)、他

※写真はどちらも昨年の給食です。